

わたしの 妊娠報告書

記載日 年 月 日

おめでた宣言日	平成 19 年 9 月
年齢 (37) 歳	平成 (14) 年 (6) 月 結婚
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(3) 年 (6) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (4) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (7) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (5) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 (6) 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 (1) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

特にありませんが、妊娠した前の月は、生姜紅茶を毎日1日
数回に分けて飲んでいました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

卵の数や質などの問題で、凍結保存が出来なかった為、体外授精の度に毎回採卵していたので、体力的にも金銭的にも辛かったです。
回数を重ねるごとに、薬や注射の効きが悪くなり、卵の数も減ってきてこのままでは、治療が出来なくなるのでは...と、こわくしていました。

その他 (通院・治療費・家族など)

治療の事は、誰にも言っていなかったため、夫婦二人でがんばりました。
治療を始める1ヶ月前から、今まで、パートで働いてお給料もあて使いました。
その為に働いていたので、惜しいと思わず、治療に専念できました。

治療中の方へのアドバイス

3年6か月に、治療のフルコースを体験し、「もうゴールはこないのでは...」と、落ち込みましたが、こゝに私でもゴールが出来ました。
長期の治療で、精神的にも行き詰まっている方、どうかあきらめなくてがんばってほしいと思います。

スタッフへのご意見など

ASKA卒業の日、先生が分厚いカルテをめくりながら、「本当によくがんばったと思うわ」と何度も言ってくれた事で、3年6か月の辛かった事が、あと体から振って行きました。
ASKAでなければ、きっと、こゝまでがんばれていなかったと思います。
本当にありがとうございました。